

独自目標監査報告書

平成 23 年 7 月 22 日
監 査 チ ー ム
代 表 楠 下 孝 雄

1. 監査日時

平成 23 年 7 月 14 日 (木) 9:00~10:30

2. 監査対象

生駒市役所

3. LAS-E 監査内容

独自目標(平成 22 年度実績)監査

- | | | |
|---------------------|----------|--------|
| ①エコアクション (環境活動) 部門 | 第 1 ステージ | (A110) |
| ②エコマネジメント (環境経営) 部門 | 第 1 ステージ | (B110) |
| ③エコガバナンス (環境自治) 部門 | 第 1 ステージ | (C107) |

4. 監査結果 (別紙のとおり)

LAS-E 項目評価 ①A110 : △ ②B110 : △ ③C107 : ○

5. 所見

独自目標の平成 22 年度実績の部門別評価として、エコアクション部門は△、エコマネジメント部門も△、エコガバナンス部門は○と判断いたしました。

エコアクション部門については、目標が達成できたのは電気、灯油、廃棄物だけで、11 項目中 8 項目が未達成という状況でした。二酸化炭素排出量全体としては、目標である平成 21 年度同期間比 1.5%削減に対し 0.9%の削減にとどまりました。これらの要因は昨年度の厳冬や猛暑の影響による冷暖房需要の増加、水需要の増加をもたらしたためと、原因がほぼ特定できております。しかも、それが自然条件に関わるやむを得ない要因であることを勘案し、エコアクション部門全体の評価は△といたしました。しかし、こうした気候条件にも左右されないよう、引き続き冷暖房の運転方法・運転時間などの一層の工夫や施設の省エネ改修などハード面の対策を計画的に進めることを推奨いたします。なお、全部門の努力でゴミ排出量が目標 6.7%に対して 26.4%の大幅な削減実績をあげられたことを評価いたします。

一方、エコマネジメント部門では職員研修回数 2 回の目標は達成できましたが、環境基本計画の進捗状況を年 1 回以上把握するといった目標は、運用が短期間であったなどの理由で達成できなかったことから、△といたしました。環境基本計画の進捗状況については、点検評価のしくみについて再検討された上で、現実的な目標の設定と運用を検討されますことをお願いいたします。なお、市民委員による環境監査が実施（平成 23 年 3 月）されて、外部からの点検評価が実行されました。

さらに、エコガバナンス部門では年 18 回以上の環境情報の公表をされるとともに、市民と協働で行うイベント 4 回以上の目標を大きく上回っていることから○といたしました。来年度はこのような実績を踏まえさらにレベルアップを目指すような目標設定を期待いたします。

全体として、気候条件の変動等によりエコアクション部門で残念ながら目標を達成できませんでしたが、事務局及び実行部門の皆様が真摯に取り組んでおられるとことを評価したいと思います。また、エコマネジメント部門やエコガバナンス部門では第 2 ステージに相当する数値目標を掲げられたこと自体を評価したいと思います。

来年度は 2 年目となりますが、各職場の底上げを一層図りつつ、取り組みのさらなるレベルアップが図られることを期待します。

別紙 生駒市環境マネジメントシステム 平成22年度実績と評価

部門	項目	平成22年度目標	平成22年度目標値	平成22年度実績値		目標の達成状況	評価	
				削減実数	二酸化炭素換算(t-CO ₂)			
エコアクション部門	二酸化炭素排出量の削減	市の事務・事業から排出される二酸化炭素排出量の総量を平成21年度同期間比で1.5%以上削減する。(33t-CO ₂ 相当)	-1.5%	-0.9%	20t-CO ₂	20	×	△
	電気	電気使用量を平成21年度同期間比で1.5%以上削減する。(72,498kWh相当)	-1.5%	-2.4%	117,013 kWh	42	○	
	ガソリン	ガソリン使用量を平成21年度同期間比で3.0%以上削減する。(768l相当)	-3.0%	-1.4%	349 l	1	×	
	軽油	軽油使用量を平成21年度同期間比で3.0%以上削減する。(625l相当)	-3.0%	3.4%	▲726 l	▲2	×	
	都市ガス	都市ガス使用量を平成21年度同期間比で1.5%以上削減する。(905kg相当)	-1.5%	9.3%	▲5,624 kg	▲18	×	
	重油	重油使用量を平成21年度同期間比で増加させない。	0.0%	1.5%	▲1,000 l	▲3	×	
	灯油	灯油使用量を平成21年度同期間比で増加させない。	0.0%	-16.7%	18 l	0	○	
	LPG	LPG使用量を平成21年度同期間比で1.5%以上削減する。(58kg相当)	-1.5%	4.2%	▲162 kg	0	×	
	紙類使用量	OA用紙の使用量を平成21年度同期間比で増加させない。	0.0%	6.6%	▲877 kg	—	×	
	ごみ排出量	ごみの排出量を平成21年度同期間比で6.7%以上削減する。(896kg相当)	-6.7%	-26.4%	3,127 kg	—	○	
	水使用量	水使用量を平成21年度同期間比で増加させない。	0.0%	6.4%	▲1,281 ?	—	×	
エコマネジメント部門	環境施策の進行管理等に関する数値目標	環境基本計画の進捗状況について年1回以上照会し、環境マネジメントシステム推進本部で公開します。	1回以上	0回	—	—	×	△
	職員研修の回数	環境マネジメントシステムやその他環境に関する職員研修を年2回以上実施します。	2回以上	6回	—	—	○	
エコガバナンス部門	情報公開に関する数値目標	環境情報を広報やホームページで年18回以上提供します。	18回以上	19回	—	—	○	○
	環境施策への市民参加に関する数値目標	環境に関するイベントを市民と協働して年4回以上開催します。	4回以上	12回	—	—	○	